

# 「農業の力」なぜ農福連携か？



農福コンソーシアム岡山、特定非営利活動法人岡山県社会就労センター協議会  
2025年10月7日 株式会社笠間農園 笠間令子

# I、笠間農園の概要



# 1. 笠間農園について



- 1.住所 : 石川県内灘町（金沢市の隣町）
- 2.栽培規模 : ハウス58棟（1.7ha）・露地（5ha）
- 3.人数 : 11名＋6事業所（年間）の施設外就労
- 4.栽培品目 : ほうれん草（80トン/年間）、こまつな（80トン/年間）、枝豆、人参、里芋など
- 5.経歴 : 昭和57年入植、2代目が継ぎ30年目。中日農業賞や石川県知事賞を受賞
- 6.農福連携 : 2017年4月

作業療法士の経験から「畑でリハビリを！」という想いで始める

2018年から石川県「農福連携促進アドバイザー」として、県内のマッチングに携わっている

## 2.一年間の仕事

春：田んぼの育苗



夏：えだまめ



秋：玉ねぎ苗



冬：人参・里芋



1月

一年を通して、ほうれん草やこまつなを市場や直売所に出荷

12月



## Ⅱ. 笠間農園の農福連携



# 1. 農福連携を始めた頃の課題

- ①従業員の**高齢化**
- ②農繁期の**人手不足**
- ③六次化商品など**彩りを添える**ゆとりがない
- ④市場出荷の小松菜の**値段が不安定**

## 2. 農福連携との出会い

- ①作業療法士として病院に勤務していた私が、農家に嫁ぎ、育児を機に手伝い始める
- ②畑で働く高齢者を見て、**農業のリハビリ効果に気付く！**
- ③2017年春、就労支援事業所から障害者に農業をさせて欲しいと依頼される



社長は障害者と関わったことがなく  
「どのように接すれば良いのか？」  
「何ができるのか？」  
非常に不安…



私は  
「障害があっても活躍できる農園を作りたい！！」  
「畑でリハビリをしよう♡」と、ワクワク♪



- ④「これまでと違和感なく仕事を回すこと」を約束として開始

- ⑤半年で、障害者も農業で活躍できると社長も確信！！

1事業所1作業からスタートし、翌年からは依頼する仕事の種類や作業量を増やし、  
関わる事業所数が増え、現在は年間6事業所と連携している

# 3. 夫婦で「農福連携技術支援者」

「農福連携技術支援者」：農福連携を現場で実践する手法をアドバイスする専門人材（農水省認定）

【夫の得意なこと】 令和5年取得

- ① みんなの得意な作業から、どんな作物を作ればよいか
- ② その作物の販売先との調整
- ③ 実際に栽培する



【私の得意なこと】 令和2年取得

- ① この作業は、どの事業所が得意とするか
- ② 依頼する作業の分析と評価
- ③ 事業所と量や期間を調整

従業員の理解と協力  
そして、  
みんなの成長！！

2020年「ディスカバー農山  
漁村の宝」全国選定



2022年 ノウフクアワード  
優秀賞





# 4.年間6事業所から**施設外就労**を受け入れる

\*各々の事業所に向いている農作業を、期間や量を相談し、請負契約をしている

主な仕事	ほうれん草・小松菜の収穫・袋詰め	育苗箱並べ	枝豆の選別・袋詰め	玉ねぎ苗の出荷作業	さつまいも・里芋の定植や収穫	里芋の出荷作業	六次化商品・シール貼り
期間	通年	2日間	2ヶ月間	3週間	数日	4か月間	通年
							
							
							

# 5.小松菜・ほうれん草の収穫



## 6.小松菜・ほうれん草の袋詰め



左：笠間農園パートさん

右：A型事業所さん

# 7. 田んぼの苗箱並べ

大人数で  
短時間で仕上げる！！



3時間で2000枚×2日間＝合計4000枚（4棟）

# 8.枝豆の選別・袋詰め

6事業所に作業委託

出荷量5倍！！

2事業所：私たちと作業

4事業所：朝、引き取りに来る→夕方に納品



# 9.玉ねぎ苗の出荷作業



出荷量8倍！！

# 10.里芋の出荷作業

人手があることを活かし！！ → 新たに挑戦 → 3年目となる



Point：事業所によって作業手順を変える！！

↑A型さん2チーム  
山になった里芋から、出荷できるものを  
各自判断して作業をする

↑B型さん  
山になった里芋から、出荷できるものを  
スタッフが判断！！  
利用者さんは拭く作業のみ

# 11. 里芋の定植や収穫



春と秋に  
5日間だけ集合！！





# 12. サニーレタスの袋詰め

↓ チームで連携作業！！



直売所用に新たに挑戦！！



一袋あたり小松菜より2～3倍の速さ！！

# 13. スナップエンドウとさやいんげん



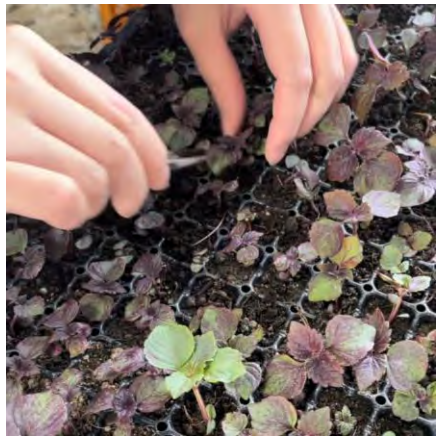
直売所用に新たに挑戦！！



↑料理人が大量買い！！

スナップエンドウは来年も継続！  
But さやいんげんは来年保留…

# 14. 赤しそに挑戦



梅干し用




手作りシロップ用



6次化商品

想定より間引きに人手が必要で、想定より生育も遅く心配  
→柔軟に展開することで売り上げにつながった！！

# 15. 新たな挑戦の考察

サニーレタス	赤しそ	スナップえんどう	さやいんげん	じゃがいも	かぼちゃ
					
<ul style="list-style-type: none"> <li>①ほうれん草に比べて作業スピード2倍!</li> <li>②販売数に限界</li> <li>③販売可能範囲で継続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①間引きに人手必要</li> <li>②後継者必要</li> <li>③梅干し用 →シロップ用 →六次化商品用</li> <li>④来年も継続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①大人気商品</li> <li>②チーム戦に良い (=施設外就労むき)</li> <li>③来年も継続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①作りやすい</li> <li>②販売数に限界</li> <li>③ライバル多い</li> <li>④来年未定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①販売数に限界</li> <li>②検品の見逃し多い</li> <li>③来年しない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①耕作放棄基地利用</li> <li>②来年未定</li> </ul>